

令和5年度 第3回海老名市子ども・子育て会議 次第

日 時：令和5年11月28日（火）午前10時から

場 所：えびなこどもセンター 201 会議室

1 開 会

2 議 題

（１）特定教育・保育施設の定員設定について

（２）（仮）海老名市こども計画（第3期海老名市子ども・子育て支援事業計画）
について

3 その他

4 閉 会

特定教育・保育施設の定員設定について

1 概 要

特定教育・保育施設の利用定員は、市が定めることとなっており、その設定に関しては、子ども・子育て支援法第 31 条の定めにより、子ども・子育て会議の意見を聴くこととなっています。

つきましては、保育所の新設等に伴い利用定員に変更がありますので、貴会議のご意見をいただきたいものです。

※ 海老名市では、利用定員を認可定員と同一としています。

2 廃 止

(1) フローラル保育園

種 別：地域型保育施設（小規模保育施設）

設 置 者：株式会社キッズトライ

利 用 定 員：19 名（3 号認定のみ）

所 在 地：海老名市中央 3 丁目 1 番 5 号 スカイビル・エビナ 2 階

廃止予定日：令和 6 年 3 月 31 日

3 新 設

(1) フローラル保育園えびな

種 別：認可保育所

設 置 者：株式会社キッズトライ

利 用 定 員：90 名（2 号認定：69 名、3 号認定：21 名）

所 在 地：海老名市中央 3 丁目 1 番 5 号 スカイビル・エビナ 2 階

開所予定日：令和 6 年 4 月 1 日

そ の 他：小規模保育施設から認可保育所への移行

4 変 更

対 象 園：にっしん幼稚園

種 別：幼保連携型認定こども園

設 置 者：大貫 望

所 在 地：海老名市柏ヶ谷 410

変更予定日：令和 6 年 4 月 1 日

利 用 定 員

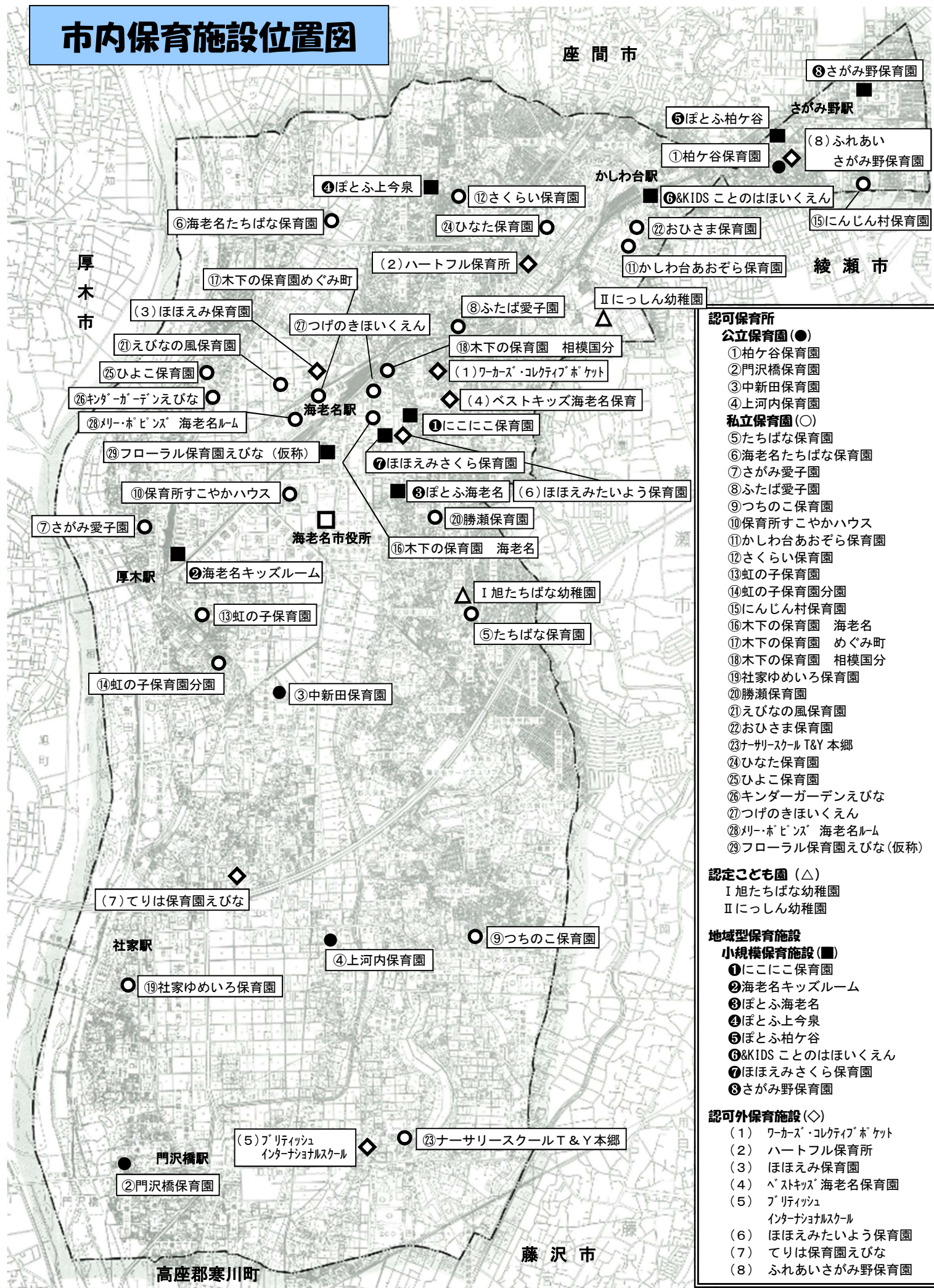
変更前：187 名（1 号認定：103 名、2 号認定：60 名、3 号認定：24 名）

変更後：187 名（1 号認定：88 名、2 号認定：75 名、3 号認定：24 名）

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の定員設定について

教育・保育施設			利用定員			計	備考
設置者区分	設置者	施設名称	3号認定	2号認定	1号認定		
特定教育・保育施設（保育所）							
市町村	海老名市	柏ヶ谷保育園	33	87	0	120	変更なし
市町村	海老名市	門沢橋保育園	24	36	0	60	変更なし
市町村	海老名市	中新田保育園	82	118	0	200	変更なし
市町村	海老名市	上河内保育園	37	83	0	120	変更なし
社会福祉法人	妙常会	たちばな保育園	51	69	0	120	変更なし
一般財団法人	春秋会	さがみ愛子園	30	90	0	120	変更なし
一般財団法人	春秋会	ふたば愛子園	45	135	0	180	変更なし
社会福祉法人	寿会	つちのこ保育園	24	36	0	60	変更なし
社会福祉法人	ケアネット	保育所すこやかハウス	30	30	0	60	変更なし
社会福祉法人	あゆみ会	かしわ台あおぞら保育園	27	33	0	60	変更なし
社会福祉法人	慶泉会	さくらい保育園	24	36	0	60	変更なし
社会福祉法人	スプラウトユニティー	虹の子保育園	29	31	0	60	変更なし
社会福祉法人	スプラウトユニティー	虹の子保育園分園	12	18	0	30	変更なし
社会福祉法人	青い草の会	にんじん村保育園	27	33	0	60	変更なし
株式会社	木下の保育	木下の保育園 海老名	22	28	0	50	変更なし
株式会社	木下の保育	木下の保育園 めぐみ町	23	27	0	50	変更なし
株式会社	木下の保育	木下の保育園 相模国分	28	42	0	70	変更なし
株式会社	ステーション	社家ゆめいろ保育園	36	54	0	90	変更なし
社会福祉法人	プレマ会	えびなの風保育園	48	72	0	120	変更なし
株式会社	カスタムメディカル研究所	おひさま保育園	24	36	0	60	変更なし
社会福祉法人	さとり	ナーサリースクールT＆Y本郷	33	45	0	78	変更なし
社会福祉法人	夢の成る木	ひなた保育園	34	45	0	79	変更なし
NPO法人	ひよこ保育園	ひよこ保育園	24	36	0	60	変更なし
社会福祉法人	新考会	キンダーガーデンえびな	31	45	0	76	変更なし
株式会社	インフィニック	つげのきほいくえん	30	60	0	90	変更なし
社会福祉法人	プレマ会	勝瀬保育園	26	34	0	60	変更なし
社会福祉法人	どろんこ会	メリーポピンズ海老名ルーム	27	33	0	60	変更なし
社会福祉法人	妙常会	海老名たちばな保育園	48	72	0	120	変更なし
株式会社	キッズトライ	フローラル保育園えびな	21	69	0	90	新設
計			930	1,533	0	2,463	
特定教育・保育施設（幼稚園）							
個人	鍵渡 香代子	海老名幼稚園	0	0	350	350	変更なし
個人	鍵渡 正徳	有鹿幼稚園	0	0	210	210	変更なし
計			0	0	560	560	
特定教育・保育施設（認定こども園）							
学校法人	妙常学園	旭たちばな幼稚園	0	70	200	270	変更なし
個人	大貫 望	にっしん幼稚園	24	75	88	187	定員設定変更
計			24	145	288	457	
特定地域型保育事業（小規模保育事業）							
個人	木村 伸之	にこにこ保育園	19	0	0	19	変更なし
個人	鍵渡 香代子	海老名キッズルーム	18	0	0	18	変更なし
株式会社	ソーシエ	ぼとふ海老名	19	0	0	19	変更なし
株式会社	ソーシエ	ぼとふ上今泉	19	0	0	19	変更なし
株式会社	ソーシエ	ぼとふ柏ヶ谷	12	0	0	12	変更なし
株式会社	インフィニック	&KIDSことのはほいくえん	19	0	0	19	変更なし
株式会社	ライブフィールドピース	ほほえみさくら保育園	19	0	0	19	変更なし
株式会社	戸大建設工業	さがみ野保育園	12	0	0	12	変更なし
計			137	0	0	137	
総計			1,091	1,678	848	3,617	

市内保育施設位置図



認可保育所

公立保育園(●)

- ① 柏ケ谷保育園
- ② 門沢橋保育園
- ③ 中新田保育園
- ④ 上河内保育園

私立保育園(○)

- ⑤ たちばな保育園
- ⑥ 海老名たちばな保育園
- ⑦ さがみ愛子園
- ⑧ ふたば愛子園
- ⑨ つちのこ保育園
- ⑩ 保育所すこやかハウス
- ⑪ かしわ台あおぞら保育園
- ⑫ さくらい保育園
- ⑬ 虹の子保育園
- ⑭ 虹の子保育園分園
- ⑮ にんじん村保育園
- ⑯ 木下の保育園 海老名
- ⑰ 木下の保育園 めぐみ町
- ⑱ 木下の保育園 相模国分
- ⑲ 社家ゆめいろ保育園
- ⑳ 勝瀬保育園
- ㉑ えびなの風保育園
- ㉒ おひさま保育園
- ㉓ ナーサリースクール T&Y 本郷
- ㉔ ひなた保育園
- ㉕ ひよこ保育園
- ㉖ キンダーガーデンえびな
- ㉗ つげのきほいくえん
- ㉘ ミー・ホー・ビズ 海老名ルーム
- ㉙ フローラル保育園えびな(仮称)

認定こども園(△)

- I 旭たちばな幼稚園
- II につしん幼稚園

地域型保育施設

小規模保育施設(■)

- ① にこにこ保育園
- ② 海老名キッズルーム
- ③ ぼとふ海老名
- ④ ぼとふ上今泉
- ⑤ ぼとふ柏ケ谷
- ⑥ &KIDS ことのはほいくえん
- ⑦ ほほえみさくら保育園
- ⑧ さがみ野保育園

認可外保育施設(◇)

- (1) ワークス・コレクティブポケット
- (2) ハートフル保育所
- (3) ほほえみ保育園
- (4) ベストキッズ海老名保育園
- (5) プリティッシュ
インターナショナルスクール
- (6) ほほえみたいよう保育園
- (7) てりは保育園えびな
- (8) ふれあいさがみ野保育園

（仮）海老名市こども計画（第3期海老名市子ども・子育て支援事業計画） について

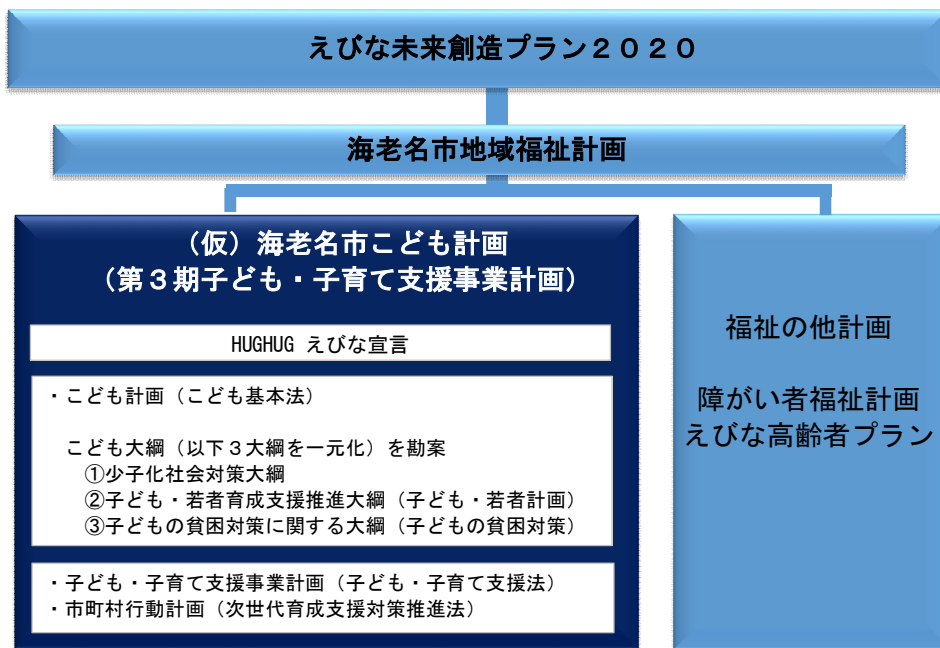
1 概要

海老名市では、子ども・子育て支援法第 61 条及びこども基本法第 10 条に基づき、令和 7 年度～令和 11 年度の 5 か年を計画期間とする「（仮）海老名市こども計画（第 3 期海老名市子ども・子育て支援事業計画）」を策定します。

「こども計画」は、市町村に策定が努力義務化されているこども施策に関する計画で、国が示すこども大綱や県のこども計画を勘案して策定することとされています。策定にあたっては、令和 5、6 年度を準備期間として保護者を対象としたニーズ調査や子ども等の意見聴取を行います。

なお、この計画は市の最上位計画である「えびな未来創造プラン 2020」の個別計画として位置付けます。

【計画の位置付け】



2 委託事業者の決定

専門的な知識・技術・経験等を有する事業者へ策定支援業務を委託するため、公募型プロポーザル方式により委託事業者を決定しました。

【事業者名及び所在地】

社 名 株式会社 ジャパンインターナショナル総合研究所
所 在 地 京都市右京区西京極西池田町 9 番地 5 西京極駅前ビル 6 階
代表取締役 藤原 壮督

3 ニーズ調査

計画策定にあたり、保育・教育施設や学童保育施設などの保護者のニーズ量と市の確保量を見込む必要があるため、ニーズ調査を実施します。

(1) 調査概要

配布時期	令和5年12月14日(木)予定（令和6年1月5日(金)締切予定）
対象者	①就学前児童の保護者 約3,000世帯（郵送配布） 就学前児童のいる世帯を無作為抽出 ②小学生の保護者 約2,400世帯（学校配布） 市内全小学校 1～6年の1組が対象 （市内13校で78クラスが対象）
回答方法	インターネット回答又は、紙回答（返信用封筒にて郵送回収）

(2) 調査票内容

設問については、国の手引きに基づく国の設問が中心ですが、こども施策の分析に必要な市独自の設問も含んでいます。

子育てサービスの利用状況や利用希望など、就学前児童用は40問程度、小学生用は30問程度です。

別添参照

「(資料2-2) 海老名市子ども・子育て支援に関するニーズ調査票（就学前児童用）」

「(資料2-3) 海老名市子ども・子育て支援に関するニーズ調査票（小学生用）」

(3) 調査結果

回答いただいた調査票をもとに子育て世帯の「ニーズ」を集計・分析し、その結果を計画に反映していきます。

調査票配布・回答

（令和5年度）

集計・分析

（令和5年度）

計画に反映

（令和6年度）

海老名市子ども・子育て支援に関するニーズ調査票 (就学前児童用)

海老名市では、「海老名市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援の充実を図っています。この調査は、子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望などを把握し、現在子育て中のみなさまの「ニーズ」を集計・分析し、その結果を計画に反映することを目的にしています。

◆調査にご協力をお願いします

1. この調査は、市内にお住まいの就学前児童から約3,000名を対象にしています。
2. 調査票へのご記入は、保護者の方をお願いします。
3. **文中の「お子さん」とは、封筒の宛名のお子さんを対象**としています。
【小学生用】の調査票とは内容が異なりますので、それぞれ調査対象とし、ご回答ください。
4. ご回答が難しい設問がある場合は空欄で構いません。可能な範囲でご回答ください。
5. この調査票は個人を特定するものではありません（氏名や住所の記載は不要です）。
みなさまからいただいた調査票は、調査の目的以外に使用することはありません。

【回答期限】 令和6年1月5日（金）

【回答方法】《郵送》または《インターネット》

※回答しやすいどちらかの方法で、投函もしくは送信してください。

《郵送》 この調査票による回答

1. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は番号を○で囲み、() がある場合は具体的な内容を記入してください。
2. 回答終了後、同封の返信用封筒に入れて封かんし、回答期限までに投函してください。

《インターネット》 専用ウェブサイトによる回答

1. 以下の URL、または二次元コードから専用ウェブサイトアクセスしてください。
2. 調査票と同じ質問が画面に表示されます。
3. 回答の途中保存はできませんので、お時間に余裕のある時に回答してください。（回答所要時間：20 分程度）

<専用ウェブサイトURL>

【この調査票に関するお問い合わせ先】

海老名市役所 こども育成課 こども政策係

電話：046-235-7878（直通）／受付時間：月～金 9時～17時

◆用語解説（＊印のある用語）

用語	内容
幼稚園の預かり保育	幼稚園で、通常の就園時間を延長して預かり保育をします。 実施の有無、内容は園によって異なります。 夏休み、冬休みも実施している園もあります。
認定こども園	保育施設と幼稚園が一体化した施設です。就学前の子どもに幼児教育・保育を提供し、地域における子育て支援などの機能も備える施設です。利用料は、所得状況に応じた額で設定されます。
小規模保育施設	市が定める基準に適合し、認可を受けた施設です。原則0～2歳児を対象とし、定員概ね6～19人の保育施設です。利用料は、所得状況に応じた額で設定されます。
ファミリー・サポート・センター	子育ての援助を受けたい人、援助できる人（援助会員）が会員になって、互いに協力し合い地域の中で子育てを支援する有償ボランティアです。保護者の病気や介護等の事情での一時保育や、保育所・幼稚園・小学校等への送迎、保育施設の時間外の保育等に利用できます。保育は援助会員の自宅で行います。
放課後児童クラブ	海老名市では「学童保育クラブ」と呼んでおり、昼間、就労などを理由に保護者が家庭にいない間、子どもの居場所として適切な遊びや生活の場を有料で提供するものです。市内にある学童保育クラブすべてが民設民営で、全小学校区にあります。
あそびっ子クラブ	小学校のグラウンドや体育館などを活用し、学年を超えた交流を通して、子どもたちの豊かな感受性や協調性を養うことを目的としています。市内の小学校（13校）に通う子どもが無料で参加できる放課後の「活動の場」として、全小学校で実施しています。
まなびっ子クラブ	小学校の教室で、自学自習を基本に、学習習慣の定着を図ることを目的としています。市内の小学校（13校）に通う子どもが無料で参加できる放課後の「活動の場」として、全小学校で実施しています。

お住まいの地域について

問Ⅰ お住まいの地区（1つに○）

1. 柏ケ谷	2. 東柏ケ谷	3. 上今泉	4. 下今泉	5. 上郷	6. 国分北
7. 国分南	8. 望地	9. 中央	10. 河原口	11. さつき町	12. 中新田
13. 勝瀬	14. 大谷	15. 大谷北	16. 大谷南	17. 国分寺台	18. 浜田町
19. 杉久保北	20. 杉久保南	21. 上河内	22. 中河内	23. 本郷	24. 社家
25. 今里	26. 中野	27. 門沢橋	28. 扇町	29. 泉	30. めぐみ町



お子さんご家族の状況について

問2 お子さんの生年月を西暦でご記入ください。(□内に数字で記入、数字は1枠に1字)

西暦 20 □□ 年 □□ 月生まれ

※令和元年（平成 31 年）は、
西暦 2019 年です。

問3 世帯構成についてお答えください。(1つに○)

また、同居している家族全員（保護者と対象のお子さんを含む）の人数をご記入ください。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. ひとり親世帯（母親または父親と子） | 2. 2世代世帯（母親と父親と子） |
| 3. 3世代世帯（母親と父親と子と祖父母） | 4. その他（ ） |

※同居している家族全員の人数(□内に数字で記入)

家族全員で □ 人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問5 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。
(1つに○)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） | |

問6 あなたには、何人お子さんがいらっしゃいますか。また、理想のお子さんの人数は何人ですか。
(それぞれ1つに○)

①実際のお子さんの人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人
	4. 4人	5. 5人	6. その他（ ）人
②理想のお子さんの人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人
	4. 4人	5. 5人	6. その他（ ）人

問6で「理想のお子さんの人数」より「実際のお子さんの人数」が少ない方

問6-1 少ない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------------|--------------------------|
| 1. 今は少ないが、今後、子ども（きょうだい）を持ちたいと考えている | |
| 2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから | 3. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから |
| 4. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから | 5. 高年齢で産むのはいやだから |
| 6. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから | |
| 7. 欲しいけれどもできないから | 8. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから |
| 9. 配偶者が望まないから | 10. いずれもない |

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。(1つに○)

1. いる／ある ⇒ **【問8-1へ】**
2. いない／ない ⇒ **【問9へ】**

問8で「1. いる／ある」と回答した方

問8-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|------------------|
| 1. 配偶者・パートナー | 2. 親族 |
| 3. 友人・知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 職場の人 | 6. インターネット (SNS) |
| 7. 子育て支援センター (地域版子育て支援センターの「はぐはぐ広場」を含む) | |
| 8. 市の子育て関連窓口の職員 | 9. 保育士や幼稚園教諭 |
| 10. 児童相談所 | 11. 厚木保健福祉事務所 |
| 12. 民生委員・児童委員 | 13. かかりつけ医 |
| 14. その他 () | |

すべての方にうかがいます

問9 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 子どもの発達に関すること | 2. 子どもの教育に関すること |
| 3. 子どもの食事に関すること | 4. 子育てについて相談相手がいないこと |
| 5. 子育てに自信がもてないこと | 6. 子育てについて配偶者やパートナーと意見が合わないこと |
| 7. 子育てについて配偶者やパートナーの協力がいないこと | |
| 8. 子育てについて会社や職場の理解が足りないこと | |
| 9. 子どもと一緒に過ごす時間が十分とれていないこと | |
| 10. 子どもと一緒に遊ぶ場所が少ないこと | 11. 子育ての疲れ・ストレスが大きいこと |
| 12. 子育てに関する出費が大きいこと | 13. 近所付き合いがうまくいかないこと |
| 14. その他 () | 15. 特にない |

問10 子育て支援に関する情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--------------------|
| 1. 市の広報やホームページ | 2. 市が発信している携帯アプリ等 |
| 3. 市が発行しているパンフレット | |
| 4. 子育て支援センター (地域版子育て支援センターの「はぐはぐ広場」を含む) | |
| 5. 市の子育て関連窓口の職員 | 6. 親族 (自分の親など) |
| 7. 友人・知人 | 8. 市が発行する以外の子育て情報誌 |
| 9. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 | 10. インターネット (SNS) |
| 11. かかりつけ医 | 12. 幼稚園・保育所 |
| 13. その他 () | 14. 特にない |

問11 子育てに関してどのような情報を知りたいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 親子で交流できる場や催し | 2. 親同士が交流できる場や催し |
| 3. 子育て相談や講座 | 4. 保育所・幼稚園 |
| 5. 一時預かり・送り迎え等の保育サービス | 6. 子育てサークルや団体の活動内容 |
| 7. 同じ立場の親の会 | 8. 医療機関 |
| 9. 公園や遊び場 | 10. 子育て仲間で集うために使える施設 |
| 11. 子連れで行けるお店 | 12. その他 () |
| 13. 特になし | |

問12 お子さんのかかりつけの(病気や発達について相談できる)医者がいますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問13 休日や夜間にお子さん(対象のお子さんに限りません)が病気になったときに受診できる医療機関を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問14 日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサポートはどのようなものだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 親の不安や悩みの相談 | 2. 子育てに関する総合的な情報提供 |
| 3. 子育て中の親同士の仲間づくり | 4. 子育てについての講座 |
| 5. 子どもの発達や幼児教育のプログラム提供 | 6. 子どもを遊ばせる場や機会の提供 |
| 7. 親のリフレッシュの場や機会の提供 | 8. 父親の育児参加に関する意識啓発 |
| 9. 子どもの病気や障がいについての相談 | 10. その他 () |
| 11. 特になし | |

問15 子育て中に孤独・孤立を感じることはありますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. よくある ⇒【問15-1へ】 | 2. 時々ある ⇒【問15-1へ】 |
| 3. ほとんどない ⇒【問16へ】 | 4. ない ⇒【問16へ】 |

問15で「1.よくある」または「2.時々ある」と回答した方

問15-1 どのようなときに孤独・孤立を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1. 子どもと自分だけでいるとき | 2. 近所に悩みを共有できる人がいないとき |
| 3. 子育て仲間の輪にうまく入れないとき | 4. 配偶者・パートナーが子育てに非協力的なとき |
| 5. 職場で子育てへの理解が得られないとき | 6. 自分の子育てを否定されたとき |
| 7. 他人が子育てする様子をみたとき | 8. 漠然と感じる |
| 9. その他 () | |

すべての方にうかがいます

問16 あなたは、海老名市で子育てをしていて、地域で支えられていると感じますか。(1つに○)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. とても感じる | 2. たまに感じる |
| 3. あまり感じない | 4. まったく感じない |
| 5. どちらともいえない | |

お子さんの保護者の就労状況について

問 17 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。

（①母親・②父親それぞれ1つに○）※ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください

※フルタイム・・・1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等・・・フルタイム以外の就労

選 択 肢	①母親	②父親
フルタイムで就労中	1	1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
パート・アルバイト等で就労中	3	3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
現在は就労していない	5	5

問 17 の①母親または②父親で「1」から「4」いずれかを回答した方（就労している方）

問 17-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、平均的なパターンについてお答えください。

（①母親・②父親それぞれ□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	①母親	②父親
就労日数	1 週あたり □ 日	1 週あたり □ 日
就労時間（残業時間を含む）	1 日あたり □ □ 時間	1 日あたり □ □ 時間

問 17 の①母親または②父親で「3」または「4」と回答した方（パート・アルバイト等で就労している方）

問 17-2 フルタイムへの転換希望はありますか。（①母親・②父親それぞれ1つに○）

選 択 肢	①母親	②父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 17 の①母親または②父親で「5」と回答した方（現在、就労していない方）

問 17-3 就労したいという希望はありますか。（①母親・②父親それぞれ1つに○）

「3」と回答した方は「ア」または「イ」を選択してください。（□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

こちらも
ご回答ください

ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パート・アルバイト等（「ア」以外）→ 1週あたり □ 日、1日あたり □ 時間

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

こちらも
ご回答ください

ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パート・アルバイト等（「ア」以外）→1週あたり□日、1日あたり□時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

※ここでの「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問18-1に示した事業が含まれます。

問18 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
(1つに○)

1. 利用している ⇒【問18-1～3へ】

2. 利用していない ⇒【問18-4へ】

【問18-1～3まで】問18で「1. 利用している」と回答した方

問18-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(1つに○)

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園＋幼稚園の預かり保育*（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの）
4. 認定こども園*（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模保育施設*（国が定める最低基準に適合した施設で自治体の認可を受けた施設）
6. 会社の託児施設
7. ベビーシッター
8. その他（ ）

問18-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、(1)現在どのくらい利用していますか。

(2)希望としてはどのくらい利用したいですか。(1つに○) (□内に数字で記入、数字は1桁に1字)

※時間は(例)『09時』から『18時』のように24時間制でご記入ください。

※複数の事業を利用されている場合は、合計の数字でお答えください。

(1) 現在	(2) 希望
① 1週あたり□日 ② 1日あたり□□時間 ③ 時間 □□時から□□時まで	1. 現在と同じ 2. 現在と違う こちらも ご回答ください ① 1週あたり□日 ② 1日あたり□□時間 ③ 時間 □□時から□□時まで

問18-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。(1つに○)

1. 海老名市内

2. 他の市区町村

問 18 で「2. 利用していない」と回答した方

問 18-4 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○) (理由の8番は年齢も記入)

1. すべて子どもの親がみている
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 申し込みをしているが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、就労できない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ()

すべての方にうかがいます

問 19 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|---------------------------------|
| 1. 幼稚園 | 2. 幼稚園 + 幼稚園の預かり保育* |
| 3. 認可保育所 | 4. 認定こども園* |
| 5. 小規模保育施設* | 6. 会社の託児施設 |
| 7. ベビーシッター | 8. その他 (<input type="text"/>) |
| 9. 特にない | |

問 19-1 教育・保育事業を利用したい場所はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 海老名市内 | 2. 他の市区町村 |
|----------|-----------|

問 19 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園 + 幼稚園の預かり保育*」と回答し、かつ「3. 認可保育所」～「8. その他」いずれかを回答した方

問 19-2 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育*をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

お子さんの子育て支援センターの利用状況について

問 20 現在の子育て支援センター(地域版子育て支援センターの「はぐはぐ広場」を含む)の利用状況についてうかがいます。(1つに○) (おおよその利用回数(頻度)を 内に数字で記入、数字は1枠に1字)

- | | |
|------------|---|
| 1. 利用している | ⇒ 1 か月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度 |
| 2. 利用していない | |

問 21 今後の子育て支援センターの利用希望についてうかがいます。(1つに○) (おおよその利用回数(頻度)を 内に数字で記入、数字は1枠に1字)

- | | |
|-----------------------------|--|
| 1. 利用していないが、今後利用したい | ⇒ 1 か月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度利用したい |
| 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい | ⇒ 1 か月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度利用したい |
| 3. すでに利用しており、今度も同じように利用したい | |
| 4. すでに利用しているが、今後は利用日数を減らしたい | ⇒ 1 か月あたり <input type="text"/> <input type="text"/> 回程度の利用としたい |
| 5. 利用する予定はない | |

お子さんの病気の際の対応について（平日の教育・保育を利用している方のみ）

平日の定期的な教育・保育の事業を利用している方（問 18 で「1」と回答した方）

問 22 この1年間に、お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったことはありますか。（1つに○）

1. あった ⇒ 【問 22-1 へ】

2. なかった ⇒ 【問 23 へ】

問 22 で「1. あった」と回答した方

問 22-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法は何ですか。（あてはまるものすべてに○）
（それぞれの日数を□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

※病児・病後児保育・・・病氣中や回復期にあるお子さんを医療機関などの専用施設で一時的にお預かりします。一定の利用料がかかる場合があります。

1年間の対処方法	日数（年間）	【問 23 へ】
1. 父親が休んだ ⇒ 【問 22-2 へ】	□□□日	
2. 母親が休んだ ⇒ 【問 22-2 へ】	□□□日	
3. （同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった	□□□日	
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□□日	
5. 病児・病後児の保育を利用した（保育所（園）で実施しているサービスを含む）	□□□日	
6. ベビーシッターを利用した	□□□日	
7. ファミリー・サポート・センター*を利用した	□□□日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□□日	
9. その他（ ）	□□□日	

問 22-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」と回答した方

問 22-2 保護者が休んだその際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（1つに○）（利用したい日数を□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□日 ⇒ 【問 23 へ】

2. 利用したいとは思わない ⇒ 【問 22-3 へ】

問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」と回答した方

問 22-3 そう思われる理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよいくない
4. 利用料がかかる、または、わからない
5. 親が仕事を休んで対応する方がよいから
6. その他（ ）

お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の 利用について

問23 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまるものすべてに○)
(1年間の利用日数(おおよそ)を□内に数字で記入、数字は1枠に1字)

利用している事業	日数(年間)	
1. 保育所の一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□□□日	【問24へ】
2. 幼稚園の預かり保育* (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□□□日	
3. ファミリー・サポート・センター* (地域住民が子どもを預かる事業)	□□□日	
4. ベビーシッター	□□□日	
5. その他 ()	□□□日	
6. 利用していない ⇒ 【問23-1へ】		

問23で「6. 利用していない」と回答した方

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業がない 3. 事業の質に不安がある 4. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない 7. 手続きが面倒だから、または面倒だと思うから 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない 9. その他 ()

すべての方にうかがいます

問24 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業(問23の選択肢)を利用する必要があると思いますか。(1つに○)

利用希望についてあてはまるものすべてに○をつけ、必要な日数は、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字で記入してください。(数字は1枠に1字)

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □□□日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)	□□□日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	□□□日
ウ. 不定期の就労	□□□日
エ. その他 ()	□□□日
2. 利用する必要はない	

問25 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。（1つに○）
短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望についてあてはまるものすべてに○をつけ、利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を□内に数字で記入してください。（数字は1枠に1字）

※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計□□□泊
ア. 冠婚葬祭	□□□泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	□□□泊
ウ. 保護者や家族の病気	□□□泊
エ. その他（ ）	□□□泊
2. 利用する必要はない	

小学校就学後の放課後の過ごし方について

対象のお子さんが5歳以上の方にうかがいます

問26 お子さんについて、小学校に就学した際に、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）
（それぞれ希望する週あたり日数を□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

※「放課後児童クラブ*」の場合には、利用希望時間も□内に数字でご記入ください。

※時間は（例）『18時』のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週□□日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週□□日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週□□日くらい
4. 放課後児童クラブ* [学童保育]	週□□日くらい 下校時から□□時まで ⇒【問26-1～2へ】
5. あそびっ子クラブ*・まなびっ子クラブ*	週□□日くらい
6. ファミリー・サポート・センター*	週□□日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週□□日くらい

⇒「4」以外を回答した方は【問27へ】

【問26-1～2まで】問26で「4. 放課後児童クラブ*」と回答した方

問26-1 お子さんについて、①土曜日と②日曜日・祝日に、放課後児童クラブ*の利用希望はありますか。
（①・②それぞれ1つに○）（利用したい時間帯を□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

※（例）『09時』から『18時』のように24時間制でご記入ください。

①土曜日	②日曜日・祝日
1. 利用したい ⇒《利用したい時間帯》 □□時から□□時まで	1. 利用したい ⇒《利用したい時間帯》 □□時から□□時まで
2. 利用する必要はない	2. 利用する必要はない

問 26-2 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ*の利用希望はありますか。(1つに○)(利用したい時間帯を□内に数字で記入、数字は1枠に1字)

※(例)『09時』から『18時』のように24時間制でご記入ください。

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 利用したい | ⇒《利用したい時間帯》□□時から□□時まで |
| 2. 利用する必要はない | |

育児休業など職場の両立支援制度について

問27 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(①母親・②父親それぞれ1つに○)

①母親	②父親
1. 働いていなかった ⇒【問28へ】	1. 働いていなかった ⇒【問28へ】
2. 取得した(取得中である) ⇒【問27-1へ】	2. 取得した(取得中である) ⇒【問27-1へ】
3. 取得していない ⇒【問28へ】	3. 取得していない ⇒【問28へ】

問27で①母親もしくは②父親が「2. 取得した(取得中である)」と回答した方

問27-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(①母親・②父親それぞれ1つに○)

①母親	②父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒【問27-2へ】	1. 育児休業取得後、職場に復帰した ⇒【問27-2へ】
2. 現在も育児休業中である ⇒【問27-4へ】	2. 現在も育児休業中である ⇒【問27-4へ】
3. 育児休業中に離職した ⇒【問28へ】	3. 育児休業中に離職した ⇒【問28へ】

問27-1で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問27-2 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

(①母親・②父親それぞれ□内に数字で記入、数字は1枠に1字)

①母親	②父親
①実際の取得期間 ⇒ □歳 □□か月	①実際の取得期間 ⇒ □歳 □□か月
②希望 ⇒ □歳 □□か月	②希望 ⇒ □歳 □□か月

問27-2で実際の復帰と希望が異なる方

問27-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方(①母親・②父親それぞれあてはまるものすべてに○)

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入るため	1. 希望する保育所に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他()	5. その他()

(2)「希望」より遅く復帰した方(①母親・②父親それぞれあてはまるものすべてに○)

①母親	②父親
1. 希望する保育所に入れなかったため	1. 希望する保育所に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

問 27-1で①母親もしくは②父親が「2. 現在も育児休業中である」と回答した方

問 27-4 お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、育児休業満了時(1歳)まで取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

(①母親・②父親それぞれ1つに○)

①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい	2. 1歳になる前に復帰したい

母親の妊娠、出産等について

問28 お子さんの妊娠中に妊婦健康診査を受診しましたか。(1つに○)

1. 定期的に受診した ⇒【問 29 へ】	2. 定期的に受診しなかった ⇒【問 28-1 へ】
-----------------------	----------------------------

問 28で「2.定期的に受診しなかった」と回答した方

問 28-1 理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 仕事が忙しかった	2. 家事や育児で忙しかった
3. 施設が遠かった	4. 出産できる医療機関が少なく選ぶことができなかった
5. 待ち時間が長かった	6. 料金が高かった
7. 順調だと自信があった	8. きょうだいを連れていくのが大変だった
9. その他 ()	

すべての方にうかがいます

問29 妊娠中に重要なサポートとはどのようなものだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親の健康面の相談	2. お腹の中の赤ちゃんの相談
3. 助産師・保健師等の家庭訪問	4. 妊娠中の人同士の交流
5. 子育て経験者から気軽に話を聞ける場や機会の提供	6. 父親向けの子育て講座
7. 行政による子育て情報の提供	8. 育児方法を習得する機会
9. その他 ()	10. 特にない

問30 出産後に重要なサポートとはどのようなものだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親の健康面の相談	2. 赤ちゃんの育児相談・健康面の相談
3. 助産師・保健師等の家庭訪問	4. 家事や赤ちゃんの沐浴などのヘルパー
5. 産後の母親の健診(産後健診)	6. 子育て中の人同士の交流
7. 子育て経験者から気軽に話を聞ける場や機会の提供	8. 父親向けの子育て講座
9. 行政による子育て情報の提供	10. 育児方法を習得する機会
11. 助産所での短期入所等による産後のケア	12. その他 ()
13. 特にない	

「こどもの権利」について

問31 「こどもの権利」とは、子どもが大人と同じく一人の人間として持つ権利であり、安心して生活できること、自由に意見を言ったり活動したりできることなどが含まれます。あなたは、「こどもの権利」について知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. 聞いたことはある | 4. 知らない |

問32 あなたは、あなたのまわりの子どもについて、次にあげるような「こどもの権利」が守られていないと感じるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. どんな理由でも差別されない権利 |
| 2. 命が守られ、必要な支援を受けながら成長できる権利 |
| 3. 大人はその子どもにとって最も良いことを優先すること |
| 4. 子どもは自分に関することについて、意見を自由に言えて、大人に尊重されること |
| 5. あらゆる暴力から守られる権利 |
| 6. 教育を受ける権利 |
| 7. 休んだり、遊んだり、文化芸術活動に参加する権利 |
| 8. 特になし |

子育てと子育て支援について

問33 お子さんが誰かといっしょに食べる頻度はどれくらいですか。(①～③それぞれ1つに○)

①朝食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

②昼食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |
| 5. 園で食べている | |

③夕食

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. ほとんど毎日食べている | 2. 1週間に4～5日くらい食べている |
| 3. 1週間に2～3日くらい食べている | 4. ほとんどひとりで食べている |

問34 あなたのご家庭の全員の収入を合わせた年間の「世帯の収入(年間のボーナス含む手取り額)」を教えてください。単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。(1つに○)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-------------------|
| 1. 収入はない | 2. 50万円未満 | 3. 50～100万円未満 |
| 4. 100～150万円未満 | 5. 150～200万円未満 | 6. 200～250万円未満 |
| 7. 250～300万円未満 | 8. 300～350万円未満 | 9. 350～400万円未満 |
| 10. 400～500万円未満 | 11. 500～600万円未満 | 12. 600～700万円未満 |
| 13. 700～800万円未満 | 14. 800～900万円未満 | 15. 900～1,000万円未満 |
| 16. 1,000万円以上 | | |

問35 ①～⑮の市の子育て支援の取組について、(1)現状の満足度、(2)今後の重要度をお答えください。
(それぞれ1つに○)

	(1) 現状の満足度					(2) 今後の重要度				
	不満である	どちらかといえば不満である	どちらともいえない	どちらかといえば満足している	満足している	重要ではない	どちらかといえば重要ではない	どちらともいえない	どちらかといえば重要である	重要である
①教育・保育施設の充実と質の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③学童保育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④妊娠期における支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤子どもの健康確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥子育てに関する情報発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦子育て世帯への経済的支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧子どもが地域交流できる居場所の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨子どもの安全確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩障がいのある子どもとその家庭への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ひとり親家庭等の自立支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫児童虐待の防止	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬不登校対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭外国人世帯への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ヤングケアラーへの支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



問36 子育て支援でもっと力をいれてほしいものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出産や育児に関する相談事業の充実
2. 母子の健康増進を図る事業の充実
3. 小児救急医療体制の充実
4. 子どもの発達に関する相談事業の充実
5. 子どもが安心して安全に遊べる場所の提供
6. 安全パトロールなどを通じた安全なまちづくりの実現
7. 多様なニーズにあった保育所・幼稚園施設の提供
8. 待機児童の解消
9. 子育て世帯への経済的支援の充実
10. 就学児の放課後の居場所の提供
11. 子育て世帯の貧困対策の推進
12. 児童虐待防止対策の推進
13. 子ども向けのバリアフリー化の推進（道路補正や施設整備など）
14. 子育て支援の効果的な情報発信の推進
15. 父親の育児参加を推進する事業の充実
16. その他（)
17. 現状に満足しているため特にない

問37 海老名市における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(1つに○)

満足度が低い ◀	▶ 満足度が高い			
1	2	3	4	5

問38 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れてご投函ください。

海老名市子ども・子育て支援に関するニーズ調査票 (小学生用)

海老名市では、「海老名市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援の充実を図っています。この調査は、子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望などを把握し、現在子育て中のみなさまの「ニーズ」を集計・分析し、その結果を計画に反映することを目的にしています。

◆調査にご協力をお願いします

1. この調査は、市内にお住まいの小学校児童の中から約2,400名を対象にしています。
2. 調査票へのご記入は、保護者の方をお願いします。
3. 文中の「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんを対象としています。調査票が複数届いている場合は、2 ページ【◆調査票が複数届いているご家庭へ】を参考にご回答ください。
4. ご回答が難しい設問がある場合は空欄で構いません。可能な範囲でご回答ください。
5. この調査票は個人を特定するものではありません（氏名や住所の記載は不要です）。みなさまからいただいた調査票は、調査の目的以外に使用することはありません。

【回答期限】 令和 6 年 1 月 5 日（金）

【回答方法】《郵送》または《インターネット》

※回答しやすいどちらかの方法で、投函もしくは送信してください。

《郵送》 この調査票による回答

1. 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は番号を○で囲み、（ ）がある場合は具体的な内容を記入してください。
2. 回答終了後、同封の返信用封筒に入れて封かんし、回答期限までに投函してください。

《インターネット》 専用ウェブサイトによる回答

1. 以下の URL、または二次元コードから専用ウェブサイトアクセスしてください。
2. 調査票と同じ質問が画面に表示されます。
3. 回答の途中保存はできませんので、お時間に余裕のある時に回答してください。（回答所要時間：15 分程度）

<専用ウェブサイト URL>



【この調査票に関するお問い合わせ先】

海老名市役所 こども育成課 こども政策係

電話：046-235-7878（直通）／受付時間：月～金 9 時～17 時

◆調査票が複数届いているご家庭へ

下の子	上の子	調査対象児童
未就学児	小学生	調査内容が異なりますので、それぞれ調査対象とし、ご回答ください
小学生	小学生	下のお子さんを対象【1通のみ回答】

◆用語解説（＊印のある用語）

用語	内容
放課後児童クラブ	海老名市では「学童保育クラブ」と呼んでおり、昼間、就労などを理由に保護者が家庭にいない間、子どもの居場所として適切な遊びや生活の場を有料で提供するものです。市内にある学童保育クラブすべてが民設民営で、全小学校区にあります。
あそびっ子クラブ	小学校のグラウンドや体育館などを活用し、学年を超えた交流を通して、子どもたちの豊かな感受性や協調性を養うことを目的としています。市内の小学校（13校）に通う子どもが無料で参加できる放課後の「活動の場」として、全小学校で実施しています。
まなびっ子クラブ	小学校の教室で、自学自習を基本に、学習習慣の定着を図ることを目的としています。市内の小学校（13校）に通う子どもが無料で参加できる放課後の「活動の場」として、全小学校で実施しています。
ファミリー・サポート・センター	子育ての援助を受けたい人、援助できる人（援助会員）が会員になって、互いに協力し合い地域の中で子育てを支援する有償ボランティアです。保護者の病気や介護等の事情での一時保育や、保育所・幼稚園・小学校等への送迎、保育施設の時間外の保育等に利用できます。保育は援助会員の自宅で行います。

お住まいの地域について

問1 お住まいの地区（1つに○）

1. 柏ヶ谷	2. 東柏ヶ谷	3. 上今泉	4. 下今泉	5. 上郷	6. 国分北
7. 国分南	8. 望地	9. 中央	10. 河原口	11. さつき町	12. 中新田
13. 勝瀬	14. 大谷	15. 大谷北	16. 大谷南	17. 国分寺台	18. 浜田町
19. 杉久保北	20. 杉久保南	21. 上河内	22. 中河内	23. 本郷	24. 社家
25. 今里	26. 中野	27. 門沢橋	28. 扇町	29. 泉	30. めぐみ町

お子さんご家族の状況について

問2 お子さんの学年をお答えください。（1つに○）

1. 小学1年生	2. 小学2年生	3. 小学3年生
4. 小学4年生	5. 小学5年生	6. 小学6年生

問3 世帯構成についてお答えください。(1つに○)

また、同居している家族全員(保護者と対象のお子さんを含む)の人数をご記入ください。

1. ひとり親世帯(母親または父親と子)
2. 2世代世帯(母親と父親と子)
3. 3世代世帯(母親と父親と子と祖父母)
4. その他()

※同居している家族全員の人数(□内に数字で記入)

家族全員で□人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 母親
2. 父親
3. その他()

問5 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

1. 父母ともに
2. 主に母親
3. 主に父親
4. 主に祖父母
5. その他()

問6 あなたには、何人お子さんがいらっしゃいますか。また、理想的小子さんの人数は何人ですか。(それぞれ1つに○)

①実際のお子さんの人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人
	4. 4人	5. 5人	6. その他()人
②理想のお子さんの人数	1. 1人	2. 2人	3. 3人
	4. 4人	5. 5人	6. その他()人

問6で「理想のお子さんの人数」より「実際のお子さんの人数」が少ない方

問6-1 少ない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 今は少ないが、今後、子ども(きょうだい)を持ちたいと考えている
2. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
3. 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから
4. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
5. 高年齢で産むのはいやだから
6. これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから
7. 欲しいけれどもできないから
8. 配偶者の家事・育児への協力が得られないから
9. 配偶者が望まないから
10. いずれもない

子どもの育ちをめぐる環境について

問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。(1つに○)

1. いる／ある ⇒ 【問8-1へ】
2. いない／ない ⇒ 【問9へ】

問8で「1. いる／ある」と回答した方

問8-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者・パートナー
2. 親族
3. 友人・知人
4. 近所の人
5. 職場の人
6. インターネット (SNS)
7. 子育て支援センター (地域版子育て支援センターの「はぐはぐ広場」を含む)
8. 市の子育て関連窓口の職員
9. 小学校の先生
10. 児童相談所
11. 厚木保健福祉事務所
12. 民生委員・児童委員
13. かかりつけ医
14. その他 ()



すべての方にうかがいます

問9 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもの発達に関すること
2. 子どもの教育に関すること
3. 子どもの食事に関すること
4. 子育てについて相談相手がいないこと
5. 子育てに自信がもてないこと
6. 子育てについて配偶者やパートナーと意見が合わないこと
7. 子育てについて配偶者やパートナーの協力がいないこと
8. 子育てについて会社や職場の理解が足りないこと
9. 子どもの友達付き合い（いじめ等を含む）に関すること
10. 子どもの不登校に関すること
11. 子どもと一緒に過ごす時間が十分とれていないこと
12. 子どもと一緒に遊ぶ場所が少ないこと
13. 子育ての疲れ・ストレスが大きいこと
14. 子育てに関する出費が大きいこと
15. 近所付き合いがうまくいかないこと
16. その他（)
17. 特にない

問10 子育て支援に関する情報を主にどこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市の広報やホームページ
2. 市が発信している携帯アプリ等
3. 市が発行しているパンフレット
4. 子育て支援センター（地域版子育て支援センターの「はぐはぐ広場」を含む）
5. 市の子育て関連窓口の職員
6. 親族（自分の親など）
7. 友人・知人
8. 市が発行する以外の子育て情報誌
9. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌
10. インターネット（SNS）
11. かかりつけ医
12. 学校
13. その他（)
14. 特にない

問11 子育てに関してどのような情報を知りたいですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親子で交流できる場や催し
2. 親同士が交流できる場や催し
3. 子育て相談や講座
4. 一時預かり・送り迎え等の保育サービス
5. 子育てサークルや団体の活動内容
6. 同じ立場の親の会
7. 医療機関
8. 公園や遊び場
9. 子育て仲間で集うために使える施設
10. 子連れで行けるお店
11. 放課後児童クラブ* [学童保育]
12. 習い事や塾
13. 中学校のこと
14. その他 ()
15. 特にない

問12 お子さんのかかりつけの(病気や発達について相談できる)医者がいますか。(1つに○)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問13 休日や夜間にお子さん(対象のお子さんに限りません)が病気になったときに受診できる医療機関を知っていますか。(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

問14 日常の子育てを楽しく、安心して行うために必要なサポートはどのようなものだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 親の不安や悩みの相談
2. 子育てに関する総合的な情報提供
3. 子育て中の親同士の仲間づくり
4. 子育てについての講座
5. 子どもの発達や教育のプログラム提供
6. 子どもを遊ばせる場や機会の提供
7. 親のリフレッシュの場や機会の提供
8. 父親の育児参加に関する意識啓発
9. 子どもの病気や障がいについての相談
10. その他 ()
11. 特にない

問15 子育て中に孤独・孤立を感じることはありますか。(1つに○)

1. よくある ⇒【問15-1へ】	2. 時々ある ⇒【問15-1へ】
3. ほとんどない ⇒【問16へ】	4. ない ⇒【問16へ】

問15で「1.よくある」または「2.時々ある」と回答した方

問15-1 どのようなときに孤独・孤立を感じますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子どもと自分だけでいるとき 2. 近所に悩みを共有できる人がいないとき 3. 子育て仲間の輪にうまく入れないとき 4. 配偶者・パートナーが子育てに非協力的なとき 5. 職場で子育てへの理解が得られないとき 6. 自分の子育てを否定されたとき 7. 他人が子育てする様子をみたとき 8. 漠然と感じる 9. その他 ()
--

すべての方にうかがいます

問16 あなたは、海老名市で子育てをしていて、地域で支えられていると感じますか。(1つに○)

1. とても感じる	2. たまに感じる
3. あまり感じない	4. まったく感じない
5. どちらともいえない	

お子さんの保護者の就労状況について

問17 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)を伺います。

(①母親・②父親それぞれ1つに○) ※ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください

※フルタイム・・・1週5日程度・1日8時間程度の就労

パート・アルバイト等・・・フルタイム以外の就労

選 択 肢	①母親	②父親
フルタイムで就労中	1	1
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
パート・アルバイト等で就労中	3	3
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
現在は就労していない	5	5

問 17 の①母親または②父親で「1」から「4」いずれかを回答した方（就労している方）

問 17-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、平均的なパターンについてお答えください。

（①母親・②父親それぞれ□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	①母親	②父親
就労日数	1週あたり□日	1週あたり□日
就労時間（残業時間を含む）	1日あたり□□時間	1日あたり□□時間

問 17 の①母親または②父親で「3」または「4」と回答した方（パート・アルバイト等で就労している方）

問 17-2 フルタイムへの転換希望はありますか。（①母親・②父親それぞれ1つに○）

選 択 肢	①母親	②父親
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 17 の①母親または②父親で「5」と回答した方（現在、就労していない方）

問 17-3 就労したいという希望はありますか。（①母親・②父親それぞれ1つに○）

「3」と回答した方は「ア」または「イ」を選択してください。（□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

①母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先に就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート・アルバイト等（「ア」以外）→1週あたり□日、1日あたり□時間
--	--

②父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない） 2. 1年より先に就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	ア. フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労） イ. パート・アルバイト等（「ア」以外）→1週あたり□日、1日あたり□時間
--	--

お子さんの病気の際の対応について

問 18 この1年間に、お子さんが病気やケガで小学校に行けなかったことはありますか。(1つに○)

1. あった ⇒ 【問 18-1 へ】

2. なかった ⇒ 【問 19 へ】

問 18 で「1. あった」と回答した方

問 18-1 お子さんが病気やケガで小学校に行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法は何ですか。

(あてはまるものすべてに○) (それぞれの日数を□内に数字で記入、数字は1枠に1字)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

※病児・病後児保育・・・病氣中や回復期にあるお子さんを医療機関などの専用施設で一時的にお預かりします。一定の利用料がかかる場合があります。

1年間の対処方法	日数 (年間)
1. 父親が休んだ ⇒ 【問 18-2 へ】	□ □ □ 日
2. 母親が休んだ ⇒ 【問 18-2 へ】	□ □ □ 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ □ 日
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ □ 日
5. 病児・病後児の保育を利用した (保育所 (園) で実施しているサービスを含む)	□ □ □ 日
6. ベビーシッターを利用した	□ □ □ 日
7. ファミリー・サポート・センター*を利用した	□ □ □ 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ □ 日
9. その他 ()	□ □ □ 日

】

【問 19 へ】

問 18-1 で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」と回答した方

問 18-2 保護者が休んだその際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(1つに○) (利用したい日数を□内に数字で記入、数字は1枠に1字)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ 【問 19 へ】

2. 利用したいとは思わない ⇒ 【問 18-3 へ】

問 18-2 で「2. 利用したいとは思わない」と回答した方

問 18-3 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性 (立地や利用可能時間・日数など) がよくない
4. 利用料がかかる、または、わからない
5. 親が仕事を休んで対応する方がよいから
6. その他 ()

放課後の過ごし方について

問19 お子さんは、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。

（あてはまるものすべてに○）（それぞれ週あたり日数を□内に数字で記入、数字は1枠に1字）

※「放課後児童クラブ*」の場合には、利用時間も□内に数字でご記入ください。

※時間は（例）『18 時』のように 24 時間制でご記入ください。

【現在の過ごし方】

1. 自宅	週 日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい	
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい	
4. 放課後児童クラブ* [学童保育]	週 日くらい	下校時から 時まで
5. あそびっ子クラブ*・まなびっ子クラブ*	週 日くらい	
6. ファミリー・サポート・センター*	週 日くらい	
7. その他（公民館、公園など）	週 日くらい	

問20 お子さんは、今後、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

（あてはまるものすべてに○、それぞれ希望する週あたり日数を数字で記入）

※「放課後児童クラブ*」の場合には、利用希望時間も□内に数字でご記入ください。

※時間は（例）『18 時』のように 24 時間制でご記入ください。

【今後の過ごし方の希望】

1. 自宅	週 日くらい	
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 日くらい	
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 日くらい	
4. 放課後児童クラブ* [学童保育]	週 日くらい	下校時から 時まで ⇒ 【問 20- 1 ～ 5 へ】
5. あそびっ子クラブ*・まなびっ子クラブ*	週 日くらい	⇒ 【問 20- 6 ～ 8 へ】
6. ファミリー・サポート・センター*	週 日くらい	
7. その他（公民館、公園など）	週 日くらい	

⇒ 「4」「5」以外を回答した方は【問 21 へ】

【問 20-1～4まで】問 20 で「4. 放課後児童クラブ*」と回答した方

問 20-1 お子さんについて、何年生まで、放課後児童クラブ*を利用したいと思いますか。(1つに○)

1. 小学1年生まで	2. 小学2年生まで	3. 小学3年生まで
4. 小学4年生まで	5. 小学5年生まで	6. 小学6年生まで

問 20-2 お子さんについて、①土曜日と②日曜日・祝日に、放課後児童クラブ*の利用希望はありますか。

(①・②それぞれ1つに○) (利用したい時間帯を□内に数字で記入、数字は1枠に1字)

※(例)『09時』から『18時』のように24時間制でご記入ください。

①土曜日	②日曜日・祝日
1. 利用したい ⇒《利用したい時間帯》 時から 時まで	1. 利用したい ⇒《利用したい時間帯》 時から 時まで
2. 利用する必要はない	2. 利用する必要はない

問 20-3 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ*の利用希望はありますか。(1つに○) (利用したい時間帯を□内に数字で記入、数字は1枠に1字)

※(例)『09時』から『18時』のように24時間制でご記入ください。

1. 利用したい ⇒《利用したい時間帯》 時から 時まで
2. 利用する必要はない

問 20-4 放課後児童クラブ*に期待することは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. スタッフの見守りがある安全・安心な居場所であること 2. 子どもが、多くの友達や異なる学年の子どもと交流できること 3. 子どもが、工作・料理・スポーツなどのいろいろな体験活動に参加できること 4. 子どもや保護者が、地域の人とふれ合うことで、地域とつながりができること 5. 子どもが、広い場所で思いきり体を動かして活動できること 6. 子どもが、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣や、勉強(宿題等)の習慣を身につけること 7. 学力向上のための学習支援(宿題を除く)があること 8. 音楽や運動等の習い事の要素が含まれること 9. 保護者がスタッフへ子育て(教育を含む)に関する悩みを相談できること 10. 子どもを預けている間に食事の提供があること(昼食、夕食等の配食サービス) 11. 送迎サービスがあること 12. その他() 13. 特にない
--

問 20-5 放課後児童クラブ*の利用(参加)を希望したいが、利用(参加)できない理由等は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 【問 20-6～7まで】問 20 で「5. あそびっ子クラブ*・まなびっ子クラブ*」と回答した方

1. 利用したい 2. 利用する必要はない

1. スタッフの見守りがある安全・安心な居場所であること
2. 子どもが、多くの友達や異なる学年の子どもと交流できること
3. 子どもが、工作・スポーツなどのいろいろな体験活動に参加できること
4. 子どもや保護者が、スタッフとふれ合うことで、地域とつながりができること
5. 子どもが、広い場所で思いきり体を動かして活動できること
6. 子どもが、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣を身につけること
7. 宿題等をとおして自学自習の習慣を身につけることができること
8. 学力向上のための学習支援（宿題を除く）があること
9. 放課後児童クラブ*の代わりに、保護者が仕事や用事等の時間の確保をできること
10. その他（ ）
11. 特にない

問 20-8 あそびっ子クラブ*・まなびっ子クラブ*の利用(参加)を希望したいが、利用(参加)できない理由等は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 12

すべての方にうかがいます

問21 お子さんの放課後に必要と思うものは次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 大人の見守りによる安全・安心な居場所
2. 学びのきっかけとなる体験活動（スポーツや文化芸術活動など）
3. 自由遊び
4. 宿題の支援
5. 学力を高めるための学習支援（算数や英語など。宿題は除く）
6. 運動系の習い事
7. 音楽系の習い事
8. 将来の職業の参考になる体験活動
9. その他（)
10. 特にない

「こどもの権利」について

問22 「こどもの権利」とは、子どもが大人と同じく一人の人間として持つ権利であり、安心して生活できること、自由に意見を言ったり活動したりできることなどが含まれます。あなたは、「こどもの権利」について知っていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. よく知っている | 2. ある程度知っている |
| 3. 聞いたことはある | 4. 知らない |

問23 あなたは、あなたのまわりの子どもについて、次にあげるような「こどもの権利」が守られていないと感じるものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. どんな理由でも差別されない権利
2. 命が守られ、必要な支援を受けながら成長できる権利
3. 大人はその子どもにとって最も良いことを優先すること
4. 子どもは自分に関することについて、意見を自由に言えて、大人に尊重されること
5. あらゆる暴力から守られる権利
6. 教育を受ける権利
7. 休んだり、遊んだり、文化芸術活動に参加する権利
8. 特にない

子育てと子育て支援について

問24 お子さんが誰かといっしょに食べる頻度はどれくらいですか。(①・②それぞれ1つに○)

①朝食

1. ほとんど毎日食べている
2. 1週間に4～5日くらい食べている
3. 1週間に2～3日くらい食べている
4. ほとんどひとりで食べている

②夕食

1. ほとんど毎日食べている
2. 1週間に4～5日くらい食べている
3. 1週間に2～3日くらい食べている
4. ほとんどひとりで食べている

問25 あなたのご家庭の全員の収入を合わせた年間の「世帯の収入(年間のボーナス含む手取り額)」を教えてください。単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。(1つに○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 収入はない | 2. 50 万円未満 |
| 3. 50～100 万円未満 | 4. 100～150 万円未満 |
| 5. 150～200 万円未満 | 6. 200～250 万円未満 |
| 7. 250～300 万円未満 | 8. 300～350 万円未満 |
| 9. 350～400 万円未満 | 10. 400～500 万円未満 |
| 11. 500～600 万円未満 | 12. 600～700 万円未満 |
| 13. 700～800 万円未満 | 14. 800～900 万円未満 |
| 15. 900～1,000 万円未満 | 16. 1,000 万円以上 |



残りあと少し！
よろしくお願いします。

海老名市イメージキャラクター

えび～にゃ

問26 ①～⑮の市の子育て支援の取組について、(1)現状の満足度、(2)今後の重要度をお答えください。
(それぞれ1つに○)

	(1) 現状の満足度					(2) 今後の重要度				
	不満である	どちらかといえば不満である	どちらともいえない	どちらかといえば満足している	満足している	重要ではない	どちらかといえば重要ではない	どちらともいえない	どちらかといえば重要である	重要である
①教育・保育施設の充実と質の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
②保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
③学童保育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
④妊娠期における支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑤子どもの健康確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑥子育てに関する情報発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑦子育て世帯への経済的支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑧子どもが地域交流できる居場所の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑨子どもの安全確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑩障がいのある子どもとその家庭への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑪ひとり親家庭等の自立支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑫児童虐待の防止	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑬不登校対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑭外国人世帯への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
⑮ヤングケアラーへの支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問27 子育て支援でもっと力をいれてほしいものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 出産や育児に関する相談事業の充実
2. 母子の健康増進を図る事業の充実
3. 小児救急医療体制の充実
4. 子どもの発達に関する相談事業の充実
5. 子どもが安心して安全に遊べる場所の提供
6. 安全パトロールなどを通じた安全なまちづくりの実現
7. 多様なニーズにあった放課後児童クラブ*の提供
8. 子育て世帯への経済的支援の充実
9. 就学児の放課後の居場所の提供
10. 子育て世帯の貧困対策の推進
11. 児童虐待防止対策の推進
12. 子ども向けのバリアフリー化の推進（道路補正や施設整備など）
13. 子育て支援の効果的な情報発信の推進
14. 父親の育児参加を推進する事業の充実
15. その他（）
16. 現状に満足しているため特になし

問28 海老名市における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。(1つに○)

満足度が低い ←	→ 満足度が高い			
1	2	3	4	5

問29 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れてご投函ください。